



M-12

サイコカリュウコツボレイトウ

漢方製剤

マツウラ 柴胡加竜骨牡蛎湯 エキス顆粒

貯法：室温保存。その他、
「取扱い上の注意」の項参照
使用期限：容器又は外箱に表示

承認番号	(61AM)第4174号
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年10月

《組成・性状》

1. 組成

本品6g中

日局サイコ	5.0g
日局ハンゲ	4.0g
日局ブクリョウ	3.0g
日局ケイヒ	3.0g
日局オウゴン	2.5g
日局タイソウ	2.5g
日局ショウキョウ	0.8g
日局ニンジン	2.5g
日局リュウコツ	2.5g
日局ボレイ	2.5g
日局ダイオウ	1.0g

上記より製した柴胡加竜骨牡蛎湯乾燥エキス2.9gを含有する。
添加物として、ヒプロメロース、マクロゴール6000、乳糖水和物、デキストリン、トウモロコシデンプンを含有する。

2. 製剤の性状

本品は淡褐色の顆粒剤で、特異なおいがある。
識別コード(分包品)：12, マツウラ

《効能・効果》

精神不安があって、どうき、不眠などを伴う次の諸症：
高血圧の随伴症状(どうき、不安、不眠)、神経症、更年期
神経症、小児夜なき

《用法・用量》

通常成人1日6gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口
投与する。なお、年齢・体重・症状により適宜増減する。

《使用上の注意》

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1)下痢、軟便のある患者 [これらの症状が悪化するおそれがある。]
- (2)著しく胃腸の虚弱な患者 [食欲不振、胃部不快感、腹痛、下痢等があらわれることがある。]
- (3)著しく体力の衰えている患者 [副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。]

2. 重要な基本的注意

- (1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。ダイオウを含む製剤との併用には、特に注意すること。
- (3)ダイオウの瀉下作用には個人差が認められるので、用法・用量に注意すること。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

(1)重大な副作用

- ①間質性肺炎：発熱、咳嗽、呼吸困難、肺音の異常(捻髪音)等があらわれた場合には、本剤の投与を中止し、速やかに胸部X線等の検査を実施するとともに副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。また、発熱、咳嗽、呼吸困難等があらわれた場合には、本剤の服用を中止し、ただちに連絡するよう患者に対し注意を行うこと。
- ②肝機能障害、黄疸：AST(GOT)、ALT(GPT)、Al-P、γ-GTPの上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

(2)その他の副作用

	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹、発赤、掻痒、蕁麻疹等
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛、下痢等

注)このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

5. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

- (1)妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。[本剤に含まれるダイオウの子宮収縮作用及び骨盤内臓器の充血作用により流産の危険性がある。]
- (2)授乳中の婦人には慎重に投与すること。[本剤に含まれるダイオウ中のアントラキノン誘導体が母乳中に移行し、乳児の下痢を起こすことがある。]

6. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

《取扱い上の注意》

- 直射日光・湿気を避けて保管すること。
- 吸湿し易いため、開封後は密栓して保管すること。
- 天然物を成分としていますので、若干色調の異なることがあります。効果には変わりありません。


《包装》

500g
2g×84包
2g×300包

**《文献請求先・製品情報お問合せ先》

松浦薬業株式会社 信頼性保証部
〒466-0054 名古屋市昭和区円上町24-21
TEL 052-883-5172 FAX 052-883-5159

製造販売元

**  松浦薬業株式会社
名古屋市昭和区円上町24-21